



平成25年11月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年7月1日

上場取引所 東

上場会社名 キューピー株式会社
コード番号 2809 URL <http://www.kewpie.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 峰三郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営推進本部長

(氏名) 井上 伸雄

TEL 03-3486-3331

四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日

配当支払開始予定日

平成25年8月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年11月期第2四半期の連結業績(平成24年12月1日～平成25年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第2四半期	259,450	4.5	11,513	1.3	12,352	2.0	6,398	10.6
24年11月期第2四半期	248,353	4.0	11,669	23.5	12,113	19.8	7,157	80.7

(注) 包括利益 25年11月期第2四半期 11,336百万円 (19.9%) 24年11月期第2四半期 9,451百万円 (113.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年11月期第2四半期	42.74	
24年11月期第2四半期	47.80	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年11月期第2四半期	316,322	205,398	56.6
24年11月期	306,515	195,928	55.8

(参考) 自己資本 25年11月期第2四半期 179,171百万円 24年11月期 170,936百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年11月期		9.50		10.50	20.00
25年11月期		11.00			
25年11月期(予想)				11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年11月期の連結業績予想(平成24年12月1日～平成25年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	520,000	3.0	23,500	0.6	24,300	0.7	12,500	1.7	83.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 有
修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年11月期2Q	153,000,000 株	24年11月期	153,000,000 株
期末自己株式数	25年11月期2Q	3,277,523 株	24年11月期	3,276,258 株
期中平均株式数(四半期累計)	25年11月期2Q	149,723,239 株	24年11月期2Q	149,725,444 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3．四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10
4．補足情報	12
(1) 売上高の状況	12
(2) 営業利益の状況	13
(3) 設備投資と主要な販売費・一般管理費の実績と計画	14
(4) 平成25年11月期営業利益の増減要因（前年比）第2四半期累計実績と計画	14
(5) サラダ調味料の業態別販売量および金額（単体）	14
(6) 海外展開の状況	14
(7) 営業外・特別損益の実績、および平成24年11月期第2四半期累計対比での主な増減内容	15
(8) 営業外・特別損益の計画、および平成24年11月期対比での主な増減内容	15
(9) 貸借対照表の平成24年11月期対比での主な増減内容	15
(10) キャッシュ・フローの実績、および平成24年11月期第2四半期累計対比での主な増減内容	15
(11) 主要な経営指標等の推移	16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかなデフレが続く中、新たな政策による景気回復への期待から、円安や株高が進行し輸出企業を中心に業績が改善するとともに、所得や雇用環境の改善、個人消費の回復も進みつつあります。

食品業界においては、簡便な商品へのニーズが一段と高まるとともに、健康志向の高まりから野菜や果物に関連した商品の需要も伸びております。

食品物流業界においては、物流業者間の競争が一段と激化したことによる受託料金の伸び悩みに加え、軽油価格が上昇するなど、厳しい状況となりました。

当社グループ（当社、連結子会社および持分法適用関連会社）の状況

平成25年度からの3年間を対象とする中期経営計画では、グループ全体で挑戦する風土を醸成し、国内での持続的成長と海外での飛躍的成長を遂げるべく、「ユニークさの発揮と創造」を軸にした4つの経営方針（経営基盤の強化、国内でのイノベーション、海外への本格展開、将来への布石）にグループが連携して取り組み、企業価値の一層の向上に努めております。

・売上高

調味料事業やサラダ・惣菜事業などが好調に推移したことにより、2,594億50百万円と前年同期に比べ110億97百万円（4.5%）の増収となりました。

・利益面

調味料事業は伸張しましたが、冬場に発生した鶏卵相場の上昇や天候不順による野菜の生育不良、軽油価格の上昇などの影響を受け、営業利益は115億13百万円と前年同期に比べ1億56百万円（1.3%）の減益となりました。

経常利益は、海外子会社への貸付金評価額に為替差益が生じたことなどにより、123億52百万円と前年同期に比べ2億39百万円（2.0%）の増益、四半期純利益は、昨年の税率変更による法人税等調整額への影響の減少などにより、63億98百万円と前年同期に比べ7億59百万円（10.6%）の減益となりました。

セグメント別の状況

[売上高の内訳]

（単位 百万円）

	前第2四半期	当第2四半期	増減（金額）	増減（比率）
調味料	68,457	71,679	3,222	4.7%
タマゴ	42,765	44,147	1,382	3.2%
サラダ・惣菜	44,094	47,157	3,063	6.9%
加工食品	29,557	29,135	422	1.4%
ファインケミカル	3,551	4,504	953	26.8%
物流システム	56,917	58,357	1,440	2.5%
共通	3,010	4,467	1,457	48.4%
合計	248,353	259,450	11,097	4.5%

[営業利益の内訳]

（単位 百万円）

	前第2四半期	当第2四半期	増減（金額）	増減（比率）
調味料	5,412	6,302	890	16.4%
タマゴ	2,715	1,762	953	35.1%
サラダ・惣菜	1,455	1,382	73	5.0%
加工食品	371	412	41	-
ファインケミカル	370	507	137	37.0%
物流システム	1,621	1,329	292	18.0%
共通	462	639	177	38.3%
調整額	1	1	0	0.0%
合計	11,669	11,513	156	1.3%

調味料

- ・用途拡大やサラダの領域拡大の提案でサラダ調味料が伸張、海外も順調に進展し増収
- ・増収効果や、生産効率向上によるコストダウンが進展し増益

タマゴ

- ・中食向けの液卵や厚焼卵、ゆで卵などの伸張に加え、鶏卵相場の上昇も影響し増収
- ・国内の鶏卵相場上昇の影響に加え、乾燥卵の輸入原料の価格が急激に上昇し減益

サラダ・惣菜

- ・需要変化に応じた提案活動の強化などで、カット野菜や惣菜が伸張し増収
- ・冬場の野菜相場高騰による原価上昇や歩留り低下、新工場稼働費用の影響などで減益

加工食品

- ・パスタソースなどの伸び悩みで減収となるも、育児食は伸張
- ・リニューアルに伴う費用増加はあったが、構造改革に向けた取組みに着手

ファインケミカル

- ・ヒアルロン酸の回復が進むとともに、医薬用EPAや卵黄レシチンが伸張し増収増益

物流システム

- ・専用物流などの新規獲得が進み増収
- ・新規取引開始によるコスト増加や燃料単価の上昇などにより減益

共通

- ・食品メーカー向け製造機械の販売などにより増収増益

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産、負債、純資産の状況

- ・総資産は、3,163億22百万円と前連結会計年度末に比べ98億7百万円増加
主に「現金及び預金」の減少、「受取手形及び売掛金」、「建設仮勘定」、「投資有価証券」の増加による
- ・負債は、1,109億24百万円と前連結会計年度末に比べ3億37百万円増加
主に「支払手形及び買掛金」、「長期借入金」の増加、「その他」（設備未払金）、「その他」（未払費用）の減少による
- ・純資産は、2,053億98百万円と前連結会計年度末に比べ94億70百万円増加
主に「利益剰余金」、「その他有価証券評価差額金」、「為替換算調整勘定」の増加による

キャッシュ・フローの状況

- ・現金及び現金同等物の残高は、373億25百万円と前連結会計年度末に比べ30億61百万円減少
- 各キャッシュ・フローの状況
 - 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費に加え、引当金、売上債権の増加、その他（未払費用）の減少、法人税等の支払いなどにより86億25百万円の収入（前年同期は148億70百万円の収入）
 - 投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出などにより115億7百万円の支出（前年同期は149億51百万円の支出）
 - 財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の増加、配当金の支払いなどにより6億74百万円の支出（前年同期は95億73百万円の収入）

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しについては、為替の急激な変動などによる主原料コストの上昇など、当社グループにとって予断を許さない環境が続くものと思われまます。

当社グループは、平成25年度からの3年間を対象とする中期経営計画の初年度にあたり、国内での持続的成長と海外での飛躍的成長をめざし、「国内でのイノベーション」と「海外への本格展開」を着実に進めてまいります。

国内においては、マヨネーズの価格改定を行うとともに、マヨネーズの万能調味料化など、サラダ調味料の需要活性化につながる提案を行い、さらには最適な生産体制の構築による効率化や増産への対応を進め、基幹領域を深耕してまいります。また、スーパーマーケットのチルド売場やネット販売、宅配ルートなど、新たな販路への展開に挑戦してまいります。

海外においては、中国や東南アジアの生産および営業の拠点を活用し、エリア特性に応じた展開によるアジアのマヨネーズ市場の拡大や、グループ資源の活用による世界的な外食チェーンとの取組みなど、アジアでの本格展開を進めてまいります。

なお、本年1月10日に公表しました平成25年11月期の連結業績予想に対しましては、経常利益は営業外収益の増加により4億円の増加を見込んでおりますが、売上高、営業利益、当期純利益は、いずれも変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年12月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,394	27,325
受取手形及び売掛金	66,684	70,774
有価証券	10,000	9,999
商品及び製品	11,553	12,683
仕掛品	1,163	833
原材料及び貯蔵品	5,190	5,774
その他	5,184	5,941
貸倒引当金	152	219
流動資産合計	133,018	133,111
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	130,277	131,461
減価償却累計額	81,977	83,286
建物及び構築物（純額）	48,300	48,175
機械装置及び運搬具	129,574	132,107
減価償却累計額	106,641	108,479
機械装置及び運搬具（純額）	22,933	23,628
土地	42,129	43,243
建設仮勘定	5,864	10,543
その他	14,883	15,605
減価償却累計額	9,533	10,273
その他（純額）	5,349	5,331
有形固定資産合計	124,577	130,922
無形固定資産	2,405	2,599
投資その他の資産		
投資有価証券	20,051	23,242
前払年金費用	15,951	15,825
その他	11,091	11,198
貸倒引当金	580	578
投資その他の資産合計	46,514	49,688
固定資産合計	173,496	183,210
資産合計	306,515	316,322

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,715	43,995
短期借入金	8,197	7,523
未払法人税等	6,692	5,117
引当金	2,130	3,976
その他	27,146	21,770
流動負債合計	85,882	82,382
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	799	3,745
引当金	2,595	2,698
資産除去債務	342	338
その他	10,968	11,758
固定負債合計	24,705	28,541
負債合計	110,587	110,924
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,104	24,104
資本剰余金	29,434	29,434
利益剰余金	123,143	127,970
自己株式	3,389	3,390
株主資本合計	173,292	178,117
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,646	4,646
繰延ヘッジ損益	7	0
為替換算調整勘定	5,009	3,591
その他の包括利益累計額合計	2,355	1,053
少数株主持分	24,991	26,226
純資産合計	195,928	205,398
負債純資産合計	306,515	316,322

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
売上高	248,353	259,450
売上原価	186,743	196,484
売上総利益	61,609	62,966
販売費及び一般管理費	49,940	51,452
営業利益	11,669	11,513
営業外収益		
受取利息	79	66
受取配当金	178	283
持分法による投資利益	110	71
その他	314	595
営業外収益合計	682	1,018
営業外費用		
支払利息	96	125
社債発行費	53	-
その他	88	53
営業外費用合計	238	179
経常利益	12,113	12,352
特別利益		
固定資産売却益	33	38
投資有価証券売却益	42	56
受取保険金	330	-
受取補償金	307	55
負ののれん発生益	368	-
その他	13	-
特別利益合計	1,096	150
特別損失		
固定資産除却損	312	396
減損損失	192	57
その他	18	49
特別損失合計	524	503
税金等調整前四半期純利益	12,684	12,000
法人税等	4,233	4,614
少数株主損益調整前四半期純利益	8,450	7,386
少数株主利益	1,293	987
四半期純利益	7,157	6,398

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,450	7,386
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	352	2,102
繰延ヘッジ損益	2	8
為替換算調整勘定	644	1,851
持分法適用会社に対する持分相当額	0	4
その他の包括利益合計	1,000	3,950
四半期包括利益	9,451	11,336
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,013	9,808
少数株主に係る四半期包括利益	1,437	1,528

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,684	12,000
減価償却費	6,608	6,826
減損損失	192	57
持分法による投資損益（は益）	110	71
投資有価証券評価損益（は益）	0	8
負ののれん発生益	368	-
引当金の増減額（は減少）	1,494	1,895
前払年金費用の増減額（は増加）	673	125
受取利息及び受取配当金	257	350
支払利息	96	125
固定資産除売却損益（は益）	282	362
売上債権の増減額（は増加）	3,086	3,461
たな卸資産の増減額（は増加）	138	968
仕入債務の増減額（は減少）	1,406	2,004
その他	2,126	3,436
小計	17,628	15,117
利息及び配当金の受取額	325	380
利息の支払額	74	126
法人税等の支払額	3,008	6,745
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,870	8,625
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	11,667	14,014
無形固定資産の取得による支出	240	531
投資有価証券の取得による支出	152	214
子会社株式の取得による支出	1,670	7
投資有価証券の償還による収入	2,000	-
貸付けによる支出	136	49
貸付金の回収による収入	277	61
定期預金の預入による支出	3,000	-
定期預金の払戻による収入	45	3,000
その他	406	247
投資活動によるキャッシュ・フロー	14,951	11,507
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（は減少）	1,130	470
長期借入れによる収入	800	3,500
長期借入金の返済による支出	287	811
社債の発行による収入	9,946	-
社債の償還による支出	-	500
配当金の支払額	1,347	1,572
少数株主への配当金の支払額	263	287
自己株式の取得による支出	1	1
その他	405	530
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,573	674
現金及び現金同等物に係る換算差額	180	494
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	9,673	3,061
現金及び現金同等物の期首残高	24,509	40,387
現金及び現金同等物の四半期末残高	34,182	37,325

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（6）セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間（自平成23年12月1日至平成24年5月31日）

1．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	調味料	タマゴ	サラダ・惣菜	加工食品	ファインケミカル	物流システム	共通	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
売上高										
外部顧客への売上高	68,457	42,765	44,094	29,557	3,551	56,917	3,010	248,353	-	248,353
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,706	2,404	189	788	195	11,672	4,613	21,570	21,570	-
計	70,163	45,170	44,284	30,345	3,746	68,589	7,623	269,924	21,570	248,353
セグメント利益又は損失()	5,412	2,715	1,455	371	370	1,621	462	11,667	1	11,669

(注)セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

（単位：百万円）

	調味料	タマゴ	サラダ・惣菜	加工食品	ファインケミカル	物流システム	共通	合計	調整額	合計額
減損損失	-	-	-	-	-	192	-	192	-	192

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

（単位：百万円）

	調味料	タマゴ	サラダ・惣菜	加工食品	ファインケミカル	物流システム	共通	合計	調整額	合計額
負ののれん発生益	-	-	-	-	-	368	-	368	-	368

当第2四半期連結累計期間（自平成24年12月1日至平成25年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	調味料	タマゴ	サラダ・惣菜	加工食品	ファインケミカル	物流システム	共通	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
売上高										
外部顧客への売上高	71,679	44,147	47,157	29,135	4,504	58,357	4,467	259,450	-	259,450
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,746	2,927	176	846	180	11,672	4,468	22,018	22,018	-
計	73,426	47,075	47,334	29,982	4,685	70,029	8,935	281,468	22,018	259,450
セグメント利益又は損失()	6,302	1,762	1,382	412	507	1,329	639	11,511	1	11,513

(注)セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

（単位：百万円）

	調味料	タマゴ	サラダ・惣菜	加工食品	ファインケミカル	物流システム	共通	合計	調整額	合計額
減損損失	-	-	-	-	-	57	-	57	-	57

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、事業運営の加速と収益性の向上を図ることを目的とした事業区分の変更に伴い、報告セグメントを以下のとおり変更しております。

- ・「調味料・加工食品」を「調味料」と「加工食品」に分割
- ・「健康機能」のヘルスケア部門を「加工食品」に移管
- ・「健康機能」のファインケミカル部門は「ファインケミカル」として独立
- ・他、一部商品群が「健康機能」から「調味料」に、「サラダ・惣菜」から「加工食品」に移管

また、第1四半期連結会計期間より、社内の管理体制の変更に対応し、報告セグメントの利益又は損失の算定方法を変更しております。主な変更点は、「調整額」に表示されていた当社の管理部門および連結子会社であるケイ・システム㈱と㈱キユーピーあいに係る費用等について、売上高を用いて各報告セグメントへ配賦を行っている点等であります。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

4. 補足情報

- 注) 1. 「(11) 主要な経営指標等の推移」を除き、表示単位未満の端数は四捨五入にて表示しており、端数が発生する場合があります。
 2. 本資料中の計画数値は本日現在における入手可能な情報および業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際には様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。
 3. 平成25年11月期より事業区分を次のように変更いたしました。旧調味料・加工食品事業は、調味料事業と加工食品事業に分割し、旧健康機能事業は、ファインケミカル部門が事業として独立し、ヘルスケア部門を加工食品事業に移管しております。新事業区分の平成24年11月期の数値は、上記の変更にあわせて組み直して表示しています。

(1) 売上高の状況

(億円)

旧事業区分	事業名	第1四半期	第2四半期	第2四半期累計	第3四半期	第3四半期累計	第4四半期	通期
23年11月期	調味料・加工食品	412	445	857	445	1,302	433	1,735
	健康機能	42	50	92	43	135	50	185
	タマゴ	210	221	431	210	641	216	857
	サラダ・惣菜	194	208	402	232	634	224	858
	共通	14	15	29	14	43	15	58
	物流システム	284	292	576	300	876	295	1,171
	合計	1,157	1,230	2,387	1,245	3,632	1,232	4,864
24年11月期	調味料・加工食品	430	470	900	471	1,371	443	1,814
	健康機能	40	45	85	48	133	51	184
	タマゴ	211	217	428	207	635	221	856
	サラダ・惣菜	224	248	472	261	733	244	977
	共通	14	16	30	14	44	18	62
	物流システム	281	288	569	294	863	294	1,157
	合計	1,199	1,285	2,484	1,295	3,779	1,271	5,050

新事業区分	事業名	第1四半期	第2四半期	第2四半期累計	第3四半期	第3四半期累計	第4四半期	通期
24年11月期	調味料	328	357	685	365	1,049	336	1,386
	タマゴ	211	217	428	207	635	221	856
	サラダ・惣菜	209	232	441	246	687	228	916
	加工食品	140	156	296	147	443	148	591
	ファインケミカル	17	19	36	23	58	25	83
	物流システム	281	288	569	294	863	294	1,157
	共通	14	16	30	14	44	18	62
	合計	1,199	1,285	2,484	1,295	3,779	1,271	5,050
25年11月期	調味料	331	386	717				1,460
	タマゴ	218	223	441				880
	サラダ・惣菜	227	244	472				940
	加工食品	138	154	291				590
	ファインケミカル	23	22	45				100
	物流システム	284	299	584				1,160
	共通	28	17	45				70
	合計	1,249	1,345	2,595				5,200
前年差	調味料	3	29	32				74
	タマゴ	8	6	14				24
	サラダ・惣菜	18	12	31				24
	加工食品	2	3	4				1
	ファインケミカル	6	4	10				17
	物流システム	4	11	14				3
	共通	13	1	15				8
	合計	50	61	111				150

平成25年11月期通期は、平成25年7月1日発表の事業別計画数値を表示しております。

第2四半期は第2四半期累計と第1四半期の差、第3四半期は第3四半期累計と第2四半期累計の差、第4四半期は通期と第3四半期累計の差により算出してあります。

（2）営業利益の状況

（億円）

旧事業区分	事業名	第1四半期	第2四半期	第2四半期累計	第3四半期	第3四半期累計	第4四半期	通期
23年11月期	調味料・加工食品	34	38	72	40	112	32	144
	健康機能	2	7	9	2	11	4	15
	タマゴ	7	6	13	13	26	12	38
	サラダ・惣菜	2	5	7	9	16	6	22
	共通	3	1	4	1	5	2	7
	物流システム	4	10	14	10	24	6	30
	調整額(全社費用・消去)	11	13	24	13	37	11	48
	合計	41	53	94	64	158	50	208
24年11月期	調味料・加工食品	31	41	72	48	120	30	150
	健康機能	1	2	3	3	6	2	8
	タマゴ	15	16	31	14	45	12	57
	サラダ・惣菜	5	9	14	11	25	6	31
	共通	3	2	5	2	7	1	8
	物流システム	6	10	16	11	27	5	32
	調整額(全社費用・消去)	12	13	25	13	38	14	52
	合計	50	67	117	75	192	42	234
新事業区分	事業名	第1四半期	第2四半期	第2四半期累計	第3四半期	第3四半期累計	第4四半期	通期
24年11月期	調味料	23	31	54	38	93	22	115
	タマゴ	13	14	27	12	40	9	49
	サラダ・惣菜	5	9	15	11	25	6	31
	加工食品	3	1	4	2	6	5	10
	ファインケミカル	2	2	4	3	6	3	10
	物流システム	7	10	16	11	28	5	32
	共通	2	2	5	2	7	1	8
	合計	50	67	117	75	192	42	234
25年11月期	調味料	23	40	63				115
	タマゴ	6	11	18				43
	サラダ・惣菜	4	10	14				31
	加工食品	4	0	4				7
	ファインケミカル	3	2	5				13
	物流システム	3	11	13				31
	共通	3	3	6				9
	合計	39	76	115				235
前年差	調味料	0	9	9				0
	タマゴ	7	3	10				6
	サラダ・惣菜	1	1	1				0
	加工食品	1	1	0				3
	ファインケミカル	1	0	1				3
	物流システム	4	1	3				1
	共通	1	1	2				1
	合計	11	9	2				1

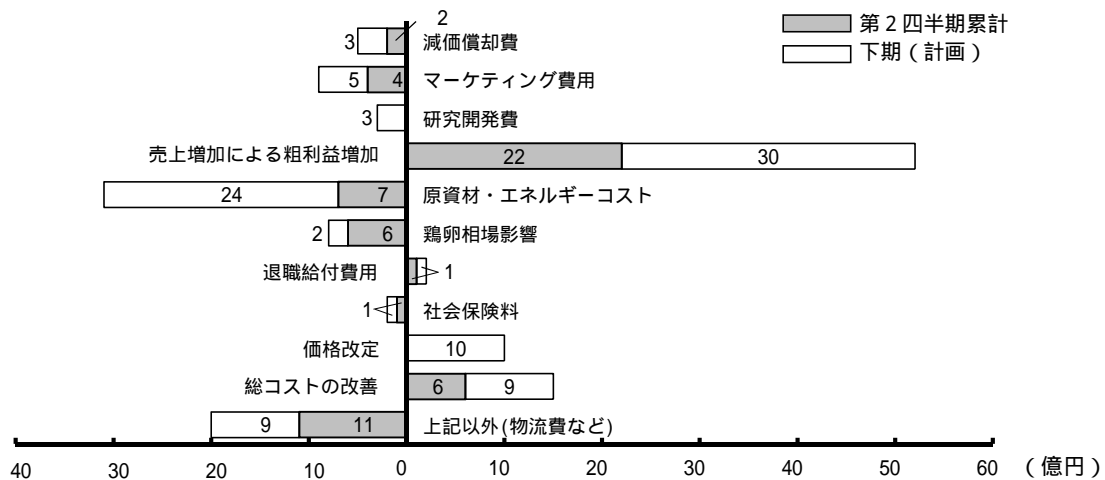
平成25年11月期通期は、平成25年7月1日発表の事業別計画数値を表示しております。
 第2四半期は第2四半期累計と第1四半期の差、第3四半期は第3四半期累計と第2四半期累計の差、第4四半期は通期と第3四半期累計の差により算出しております。
 旧事業区分の「調整額」は、新事業区分では各事業の費用として組み込んでおります。

(3) 設備投資と主要な販売費・一般管理費の実績と計画

(億円)

	23年11月期 第2四半期累計	24年11月期 第2四半期累計	25年11月期 第2四半期累計	24年11月期	25年11月期計画
設備投資	75	121	148	209	305
減価償却費	65	66	68	141	146
販売促進費	89	93	97	195	201
広告宣伝費	36	42	42	79	82
物流費	131	142	148	289	301
労務費	118	120	123	243	254
研究開発費	15	16	17	34	40

(4) 平成25年11月期営業利益の増減要因(前年比) 第2四半期累計実績と計画



(5) サラダ調味料の業態別販売量および金額(単体)

		23年11月期 第2四半期累計	24年11月期 第2四半期累計(A)	25年11月期 第2四半期累計(B)	前年差(B-A)
		家庭用	販売量(千t)	61	
	金額(億円)	350	365	377	11
業務用	販売量(千t)	48	53	53	1
	金額(億円)	184	200	203	3

平成25年11月期の商品カテゴリーの整理に伴い、平成24年11月期実績を補正しております。

(6) 海外展開の状況

(億円)

	23年11月期 第2四半期累計	24年11月期 第2四半期累計	25年11月期 第2四半期累計	24年11月期	25年11月期計画
海外売上高	81	94	112	184	235
中国	22	28	34	58	78
東南アジア	15	17	24	36	52
北米	33	42	44	72	82
日本からの輸出等	10	8	10	17	23
海外営業利益	3	4	4	8	12

海外子会社(中国、東南アジア、北米)の第2四半期累計の数値は、平成24年10月から平成25年3月を対象としています。

(7) 営業外・特別損益の実績、および平成24年11月期第2四半期累計対比での主な増減内容 (億円)

	24年11月期 第2四半期累計	25年11月期 第2四半期累計	増減内容(第2四半期累計対比)
営業外損益	4	8	受取配当金の増加 +1 為替差益、デリバティブ評価益の増加 +3
特別損益	6	4	東日本大震災に伴う受取保険金、受取補償金の減少 6 負ののれん発生益の減少 4

(8) 営業外・特別損益の計画、および平成24年11月期対比での主な増減内容 (億円)

	24年11月期	25年11月期 計画	増減内容(24年11月期と25年11月期計画対比)
営業外損益	11	8	その他収益の減少 1 その他費用の増加 2
特別損益	11	20	東日本大震災に伴う受取保険金、受取補償金の減少 9 負ののれん発生益の増加 +8 固定資産除却損、減損損失の増加 9

(9) 貸借対照表の平成24年11月期対比での主な増減内容 (億円)

	24年11月期	25年11月期 第2四半期	増減	増減内容(24年11月期対比)
(資産の部)				
流動資産	1,330	1,331	1	現預金の減少 61 売掛債権の増加 +41 たな卸資産の増加 +14
固定資産				
有形・無形固定資産	1,270	1,335	65	取得による増加 +128 減価償却による減少 68
投資その他の資産	465	497	32	投資有価証券の増加 +32
(負債の部)				
	1,106	1,109	3	買掛債務の増加 +23 借入金の増加 +23 未払費用、設備未払金の減少 48
(純資産の部)				
	1,959	2,054	95	利益剰余金の増加 +48 その他有価証券評価差額金の増加 +20 為替換算調整勘定の増加 +14

(10) キャッシュ・フローの実績、および平成24年11月期第2四半期累計対比での主な増減内容 (億円)

	24年11月期 第2四半期累計	25年11月期 第2四半期累計	増減内容(第2四半期累計対比)	24年11月期
営業活動による キャッシュ・フロー	149	86	税金等調整前四半期純利益の減少 7 たな卸資産の増加 11 法人税等支払額の増加 37	332
投資活動による キャッシュ・フロー	150	115	有形固定資産、無形固定資産取得の増加 26 3ヶ月超の定期預金預入減少および払戻増加 +60	244
財務活動による キャッシュ・フロー	96	7	借入金の増加 +6 社債発行による収入の減少 99 社債の償還 5	70

(11) 主要な経営指標等の推移

	23年11月期 第2四半期累計	24年11月期 第2四半期累計	25年11月期 第2四半期累計	23年11月期	24年11月期
売上高(百万円)	238,717	248,353	259,450	486,435	504,997
対前期増減率(%)	3.4	4.0	4.5	3.3	3.8
営業利益(百万円)	9,447	11,669	11,513	20,816	23,368
対前期増減率(%)	20.0	23.5	1.3	5.9	12.3
売上高営業利益率(%)	4.0	4.7	4.4	4.3	4.6
経常利益(百万円)	10,109	12,113	12,352	21,912	24,467
売上高経常利益率(%)	4.2	4.9	4.8	4.5	4.8
四半期(当期)純利益(百万円)	3,960	7,157	6,398	9,449	12,291
売上高四半期(当期)純利益率(%)	1.7	2.9	2.5	1.9	2.4
純資産額(百万円)	183,576	191,119	205,398	185,293	195,928
総資産額(百万円)	276,478	297,198	316,322	275,790	306,515
自己資本比率(%)	57.4	56.1	56.6	58.0	55.8
営業活動によるキャッシュ・フロー(百万円)	7,595	14,870	8,625	23,405	33,246
投資活動によるキャッシュ・フロー(百万円)	5,752	14,951	11,507	12,166	24,434
財務活動によるキャッシュ・フロー(百万円)	14,071	9,573	674	19,583	7,022
フリーキャッシュ・フロー(営業CF+投資CF)(百万円)	1,842	81	2,881	11,239	8,811
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高(百万円)	20,823	34,182	37,325	24,509	40,387
有利子負債(百万円)	12,167	22,961	24,945	10,909	23,185
1株当たり純資産額(円)	1,045.32	1,113.19	1,196.69	1,068.67	1,141.68
1株当たり四半期(当期)純利益(円)	26.11	47.80	42.74	62.63	82.09
1株当たりフリーキャッシュ・フロー(円)	12.15	0.54	19.25	74.50	58.85
自己資本四半期(当期)純利益率(%)	2.5	4.4	3.7	6.0	7.4
総資産経常利益率(%)	3.6	4.2	4.0	7.8	8.4
1株当たり第2四半期(年間)配当額(円)	9.0	9.5	11.0	18.0	20.0
従業員数(外、平均臨時雇用者数)(人)	12,105 (10,828)	12,259 (10,888)	12,652 (11,298)	12,028 (10,830)	12,425 (11,154)
第2四半期末(期末)株価(円)	987	1,108	1,419	1,056	1,200

注) 売上高には、消費税等は含めておりません。